

大杉小学校 読書科の取組

1 読書科の時間数

朝読書等	1 単位時間で行う授業	合計
23時間	12時間	35時間

2 朝読書

(1) 実施日

- ・火・木の朝読書の時間
- ・月1回 木曜日 保護者ボランティアによる読み聞かせ（年間9回）

(2) 方法

- ① 8時20分～35分の15分間（20分にスタートできるように、あらかじめ本を選ぶ）
- ② 全員で読書する。教員も一緒に本を読む。しゃべらない。立ち歩かない。
- ③ 読み聞かせのときは、机を後ろに下げしておく。
- ④ 読書表現活動（おすすめの本カードの記入やポップ作りなど）、探求的な学習の調べる活動を行うてもよい。

3 読書朝会

(1) 実施日

- ① 6月 5日（木） 朝読書の時間（8：20～8：35）
- ② 7月 3日（木） 朝読書の時間（8：20～8：35）
- ③ 9月18日（木） 朝読書の時間（8：20～8：35）

※調べる学習コンクール概要説明

※調べる学習コンクール表彰

(2) 内容

- ① 読書月間の取り組み内容を知り、本との出会いの機会を増やす。
- ② 読書感想文の書き方のポイントを知り、読書感想文に意欲的に取り組む。
- ③ 読書感想文の良い作品に触れる。

4 1 単位時間で行う授業

年間12時間の1単位時間で行う授業は、探求的な学習「調べる名人になろう」を全学年で行う。また、調べる学習コンクールへの参加に向けた取り組みや読書活動、読書表現活動を行う。

学年	内容
1年	じどう車ずかんをつくろう、調べる学習コンクールへの参加
2年	やさいはかせになろう、調べる学習コンクールへの参加
3年	生き物調べをしよう、調べる学習コンクールへの参加
4年	新聞を作ろう、調べる学習コンクールへの参加
5年	米作りについて調べよう、調べる学習コンクールへの参加
6年	調べる学習にチャレンジ!、調べる学習コンクールへの参加

5 調べる学習コンクールへの参加

(1) ねらい 図書館の資料を活用して調べ、まとめ、発表することを通して、課題解決力を育む。

(2) 日程 読書朝会（説明） 7月 3日（木）
読書朝会（表彰） 9月18日（木）

(3) 内容

「図書館を使った調べる学習コンクール」に全校で取り組む。同時に校内コンクールを実施し、各学級および専科教員にて優秀作品を選定し、校内で表彰を行う。校内で特に優秀である作品については、校長賞とし、「図書館を使った調べる学習コンクール in えどがわ」に出品する。

6 読書月間の取組

(1) ねらい 読書に親しむ子を育てる

(2) 期間 第1回読書月間 6月 9日（月）～ 7月 4日（金）
第2回読書月間 10月 6日（月）～10月31日（金）

(3) 内容

第1回読書週間	第2回読書週間
①おすすめの本の紹介カード（学年ごとに掲示）	①家族で読書チャレンジ
②教職員によるシャッフル読み聞かせ 6/26（木）朝読書の時間	②教職員によるシャッフル読み聞かせ 10/21（火）朝読書の時間
③図書委員会による読み聞かせ 7/8（火）朝読書の時間	③図書委員会による読み聞かせ 10/23（木）朝読書の時間
④保護者ボランティアによる読み聞かせ 6/19（木）朝読書の時間	④保護者ボランティアによる読み聞かせ 10/16（木）朝読書の時間
⑤読書月間集会 6/5（木）	⑤読書の記録
⑥読書の記録	

7 長期休業中の取組

- (1) ねらい 読書に親しむ子を育てる
- (2) 方法 ①長期休業（春休みを除く）中は、図書館の貸し出しを3冊とする。
貸し出し・返却は、長期休業前後1週間で行う。
- ②読書の記録を家庭学習とする。（記録用紙は図書担当が配布）
※担任は返却が完了しているかを確認する

8 中央図書館団体貸出の活用

- (1) ねらい
- 学級文庫に様々なジャンルの本、児童が手に取りたいと思う本をそろえ、児童の読書環境を豊かなものにする。
 - 探求的な学習を行うときに、学校図書館では足りない資料を補う。
- (2) 日程
- 4月中に全担任が「中央図書館団体貸出券」を作成、または、更新手続きをする。
※毎月1回年10回程度の配送があるので、各学年学期に1回以上活用する。
詳しい日程は中央図書館からの通知が届き次第、提案する。